

労働安全衛生法「乾燥設備」届出に関する提出資料

別表第七

四 乾燥設備(令第六条第八号イ又はロの乾燥設備限る)

一 種類、型式、能力、製造者及び製造年月

種類	ガス乾燥機		
型式	HCD-3256GC		
能力	乾燥容量 水洗物 22kg (乾燥布質量)		
	ガス種	ガス消費量	
	都市ガス 12A	28.0kW (2.41m ³ /h) / 13A 30.1kW (2.35m ³ /h)	
製造者	アクア株式会社		
製造年月	年	月	製造NO:
	年	月	製造NO:
	年	月	製造NO:
	年	月	製造NO:
	年	月	製造NO:

二 乾燥物の種類及び性状

種類	衣類・バスタオル等
性状	綿、合成繊維他

三 加熱の方法

ガス種	都市ガス12A・13A
方法	燃焼による加熱

四 温度、圧力その他の使用条件

温度	出口温度設定: 50~80°C(5°C単位)
ガス入口圧力	2.0kPa

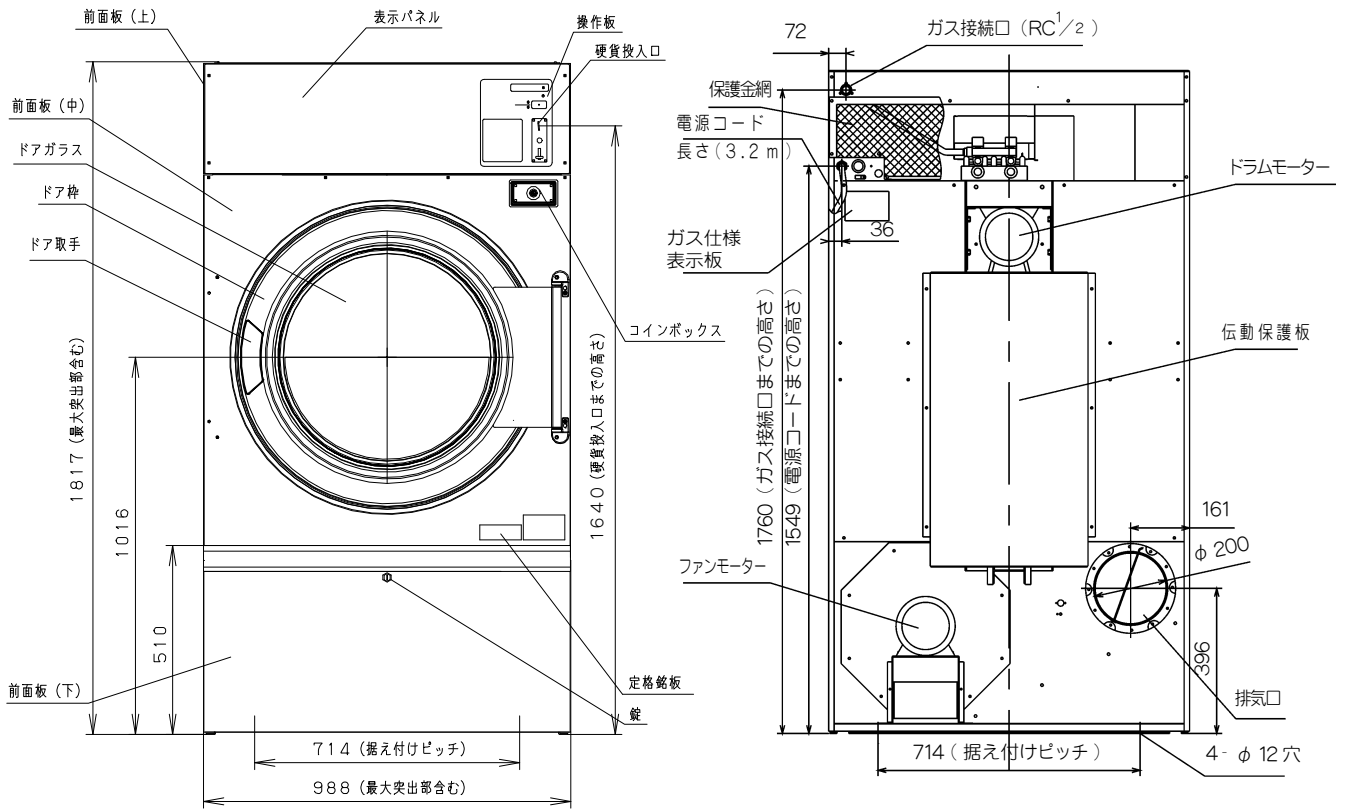
五 構造、材質及び主要寸法

構造	別紙
材質	筐体は、金属で構成されている
主要寸法	別紙

六 換気装置、温度測定装置、温度調整装置その他の主要な附属設備の機能、構造、材質及び主要寸法

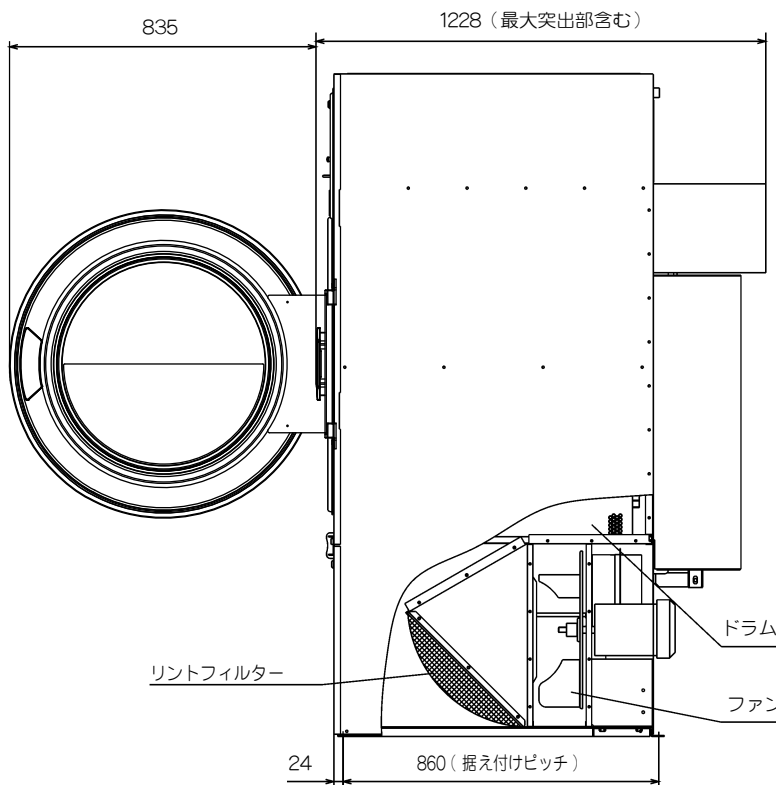
換気装置	ファン
温度測定装置	入口、出口サーミスタ
温度調整装置	入口、出口サーモスタット
安全装置	別紙

[HCD-3256GC]



(正面図)

(背面図)



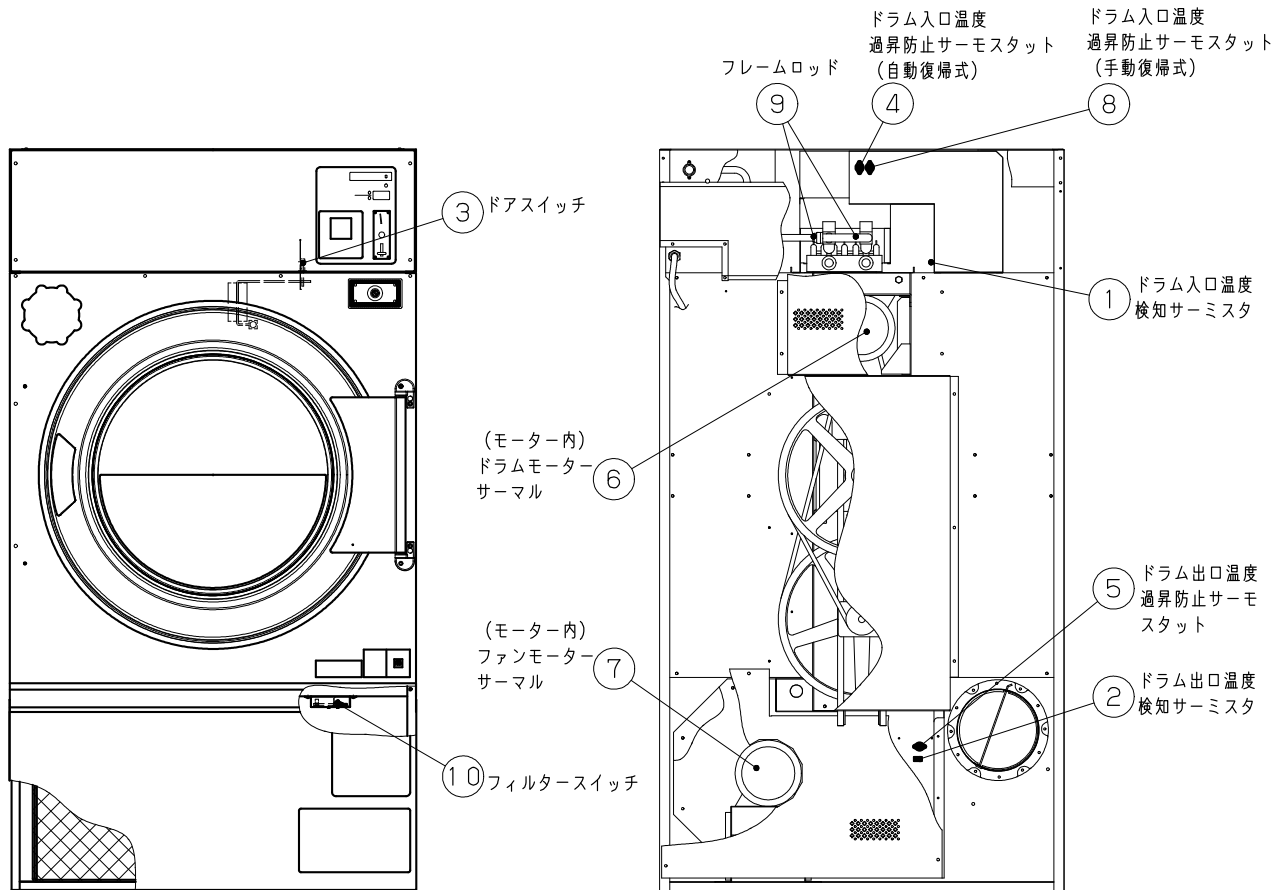
(側面図)

(単位：mm)

HCD-3256GC	
電 源	三相 200V、50・60Hz（工場出荷の際、それぞれの電源仕様の製品としています）
乾 燥 容 量	水洗物 25kg（乾燥布質量）
定格消費電力	570W（50Hz）、790W（60Hz）
モーター出力	ファン用：310W（50Hz）、420W（60Hz） ドラム用：150W（50Hz）、200W（60Hz）
熱 源	LP ガスまたは都市ガス（13A, 12A） （工場出荷の際、それぞれのガス仕様専用の製品としています）
ガス消費量 （連続燃焼時）	LP ガス : 27.9kW 都市ガス : 12A・・・28.0kW 13A・・・30.1kW
点 火 方 式	排気運転 10 秒後自動点火。フレイムロッド方式
制 御	<ul style="list-style-type: none"> ● 試運転モード機能 ● 運転時間可変設定式（1～30分／100円） ● 100円硬貨専用。 ● 運転時間最大9時間59分まで積算式 ● 硬貨投入により運転開始。最初は投入金額を、続いて運転時間を表示。その後1分単位で運転残り時間を減数表示 ● 異硬貨、不正硬貨、変形硬貨選別機能 ● マイクロスイッチ式コインセンサー ● クールダウン ϵ σ 表示。クールダウンは、乾燥中に出口（乾燥）温度が設定温度まで上がった場合のみ、乾燥の後自動的に行い、約50℃で運転終了 ● ドラム入口または出口（乾燥）設定温度到達後バーナー燃焼 ON/OFF 制御 ● ソフトリンクル機能 ● 停電復帰時は運転開始時の時間に戻ります。途中で追加した時間は記憶しません。 ● 停電保証機能で積算カウンターの値を記憶します。 ● 運転終了ブザー付（5秒間）
コイン収容枚数	100円硬貨 約500枚
最 大 風 量	15m ³ /min（50Hz）、18m ³ /min（60Hz）
接 続 排 気 筒	口径・・・φ200mm 配管許容長さ・・・直管相当長さ20m以内
ガス接続口	Rc 1/2（15A）
ドラム寸法	直径φ940mm×奥行760mm
ドラム回転	自動反転式（右30秒－停止－左5秒）ドラム回転数・・・42rpm
最大外形寸法	幅988mm×奥行1,228mm×高さ1,817mm
製 品 質 量	約288kg
電源コードの長さ	約3.2m
付 属 部 品	<ul style="list-style-type: none"> ● 前面板用キー 2個 （このキーは同一デザインの乾燥機と共通使用できます。1個はスペアキーです） ● コインボックス用キー 2個（1個はスペアキーです） ● 運転時間ラベル 1枚（運転時間貼り替え用ラベル1～15分各2枚） ● キャップ 2個 ● 特殊ネジ 4本（前面板上側のいたずら防止用）

※本仕様ならびにデザインは改良のため、予告なく変更することがあります。

[HCD-3256GC]



- 乾燥運転中はドラム入口温度検知サーミスタ (①)、ドラム出口温度検知サーミスタ (②) の温度検知をもとにバーナー強、弱切替えやバーナー全消火を行い、乾燥温度を制御しています。
- ドラム出口温度検知サーミスタに異常が発生し、ドラム出口が過熱した場合には、ドラム出口温度過昇防止サーモスタット (⑤) が働いて、冷風運転に切り替えます。
- バーナー立ち消え安全装置には専用フレームロッド (⑨) を採用しています。
- 排気風量の著しい低下によるバーナーの炎の立ち上がりや、ドラム入口温度検知サーミスタの異常により、バーナー近辺が過熱した場合は、ドラム入口温度過昇防止サーモスタット (④自動復帰式) が働いて冷風運転に切り替えます。
- 万一ドラム温度過昇防止サーモスタット (④自動復帰式) に異常が発生した場合は、ドラム温度過昇防止サーモスタット (⑧手動復帰式) が働いてガスバルブをしゃ断します。
なお、ドラム温度過昇防止サーモスタット (⑧手動復帰式) のトラブルモニター表示は無く、手動復帰ボタンを押してサーモスタットの接点を復帰させずに運転を再開すると、ガスバルブがしゃ断されているために、着火不良となり「E1」が表示されます。
- ファンモーター、ドラムモーターが異常過熱したときは、それぞれファンモーターサーマル (⑦)、ドラムモーターサーマル (⑥) が動作して運転を中止します。
- 乾燥運転後の冷風運転 (クールダウン) は、ドラム出口温度検知サーミスタ (②) の温度検知 (50℃に下がったとき) によって終了します。
- 本機にはドアスイッチ (③) の動作に連動したフィルタースイッチ (⑩) が付いています。このスイッチはフィルターカバーの開閉で動作するように、リントフィルター部の右上に付いており、フィルターカバーを開けることでドア開と同様に運転中であれば途中停止し、閉じれば運転を再開します。